

肝硬変肝がん患者の生活実態について

薬害肝炎原告団 浅倉 美津子

肝硬変肝がん患者O（薬害肝炎原告団員）さんの状況

《Oさんの紹介》

平成 3年	C型肝炎と判明	
平成10年	肝硬変の診断	
平成22年	肝がん発見、ラジオ波焼灼術	障害者認定申請
平成23年秋	肝がん再発	
平成24年	チャイルド・ピュー分類10点 肝がん一部摘出術	障害者認定申請
平成25年	チャイルド・ピュー分類8点	

2回にわたって障害者認定基準を満たしていないとされたOさんの生活実態をご覧ください。

《Oさんの生活実態と障害者認定》

生活状態：御主人なしで日常生活を送ることができない状態

主治医の言葉

経済状態：(年金+御主人の収入) - (各種保険料+医療費+生活費)  
65歳を過ぎた御主人が、医療費捻出のため、職場に頼み込んで勤務させてもらっている状態

肝硬変肝がん患者とその家族が、病気の心配のみならず、治療費・生活費のことを心配しながら生活している実態

治療に専念できるよう、障害者認定基準緩和の実現を